

12 財 務

1. はじめに

本法人は、平成23年4月1日に地方独立行政法人法に基づく公立大学法人となり、今期が第一期中期計画の第6期目の決算となります。

公立大学法人の会計基準は、企業会計を基本としながらも、主たる業務内容が教育・研究であり、利益の獲得を目的としないなどの特殊性を考慮した「地方独立行政法人会計基準」に基づき作成されるもので、県民をはじめとする利害関係者に、法人の財政状態や運営状況を明らかにするために、作成が義務付けられています。

第34条第1項では、毎事業年度終了後3ヶ月以内に、財務諸表（貸借対照表、損益計算書、利益の処分又は損失の処理に関する書類等）を、設立団体の長に提出し、承認を得なければならないとされており、また第3項では、設立団体の長は、財務諸表を承認しようとするときは、あらかじめ評価委員会の意見を聴かななければならないとされています。

平成28年度の財務諸表上の表記は下記となっております。

法人を構成する高知県立大学、高知短期大学、高知工科大学及び法人本部については、法人本部、高知県立大学（高知短期大学を含む）、高知工科大学の3セグメントに区分し、貸借対照表及びキャッシュ・フロー計算書は県立大学単独の表記、損益計算書上は区分ごとに開示しております。

行政サービス実施コスト計算書は法人全体の数値を表示することとなります。

2. 貸借対照表

貸借対照表は、平成29年3月31日現在の、全ての財産（資産、負債・純資産）の状況を示した書類です。

平成28年度の資産総額は、

固定資産が 68億2千万円（94.6%） 流動資産が3億1千4百万円（5.4%）

合計 71億3千4百万円（100.0%）となっております。

固定資産が資産の94.6%を占め、このうち県からの出資財産（土地、建物）が、53億9千2百万円で資産全体の75.6%を占めております。

負債の総額は、12億2千6百万円となっております。

固定負債が 9億1千2百万円

（うち資産見返負債¹ 8億5千3百万円 負債全体の69.6%）

流動負債が 3億1千4百万円

（うち短期寄附金債務 3百万円 同 0.24%）

¹資産見返負債：運営費交付金・寄附金・無償譲与・補助金等の財源で取得した固定資産の見合いで負債に計上され、固定資産の減価償却に伴って、資産見返負債戻入という収益に振替られるもので、資産・負債を均衡させるために必要なものです。

負債総額のうち、資産の見返として計上し、減価償却処理により費用が発生する都度、取り崩して収益化する資産見返負債が8億5千3百万円と負債全体の69.6%を占め、使途特定寄附金収入のうち来期以降に使用する予定の長期寄附金債務及び短期寄附金債務が、3百万円で、0.24%となっています。

純資産の総額は59億8百万円で、内訳は
資本金（県からの出資金）が61億6千7百万円、資本剰余金が△2億9千1百万円
利益剰余金が3千2百万円（うち当期末処分利益3千2百万円）となっております。

貸借対照表における主な変更点は以下のとおりです。

（資産の部）

1	建物	池キャンパスさくら寮	3億3千2百万円
2	構築物	池キャンパスさくら寮	3千5百万円
3	工具器具備品	池キャンパス図書館用ICタグ	1千 万円
		池キャンパス新生児蘇生トレーニングシミュレーション	4百万円
		永国寺キャンパス図書館・体育館出入管理システム他	9百万円
		永国寺キャンパス情報ネットワーク構築工事（第2期）	6百万円
		永国寺キャンパス図書館蔵書点検システム他	6百万円
4	リース工具器具備品	池キャンパス情報教育用パソコン一式	2千4百万円
5	美術品	池キャンパス寄付受入	1千 万円
6	施設利用権	池キャンパスさくら寮	2百万円

（負債の部）

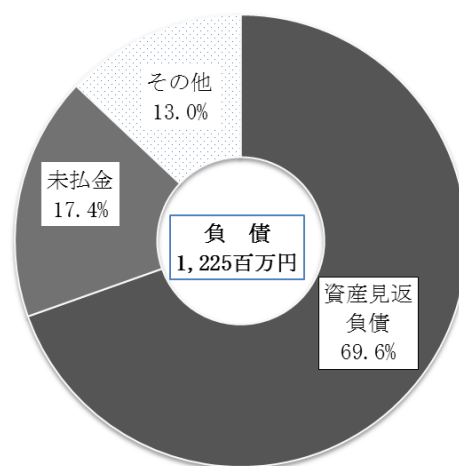
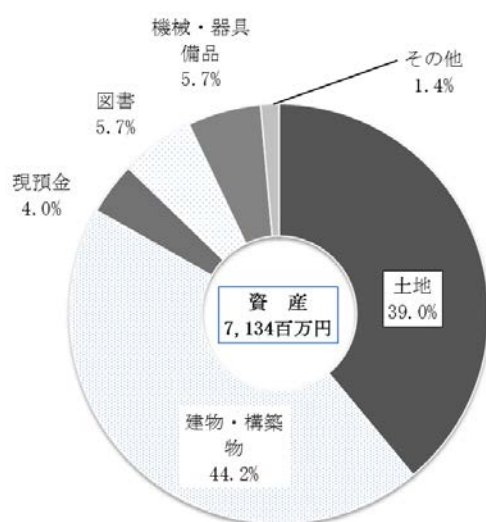
1	長期リース債務	永国寺キャンパスワークステーション等	1千1百万円
---	---------	--------------------	--------

貸借対照表の概要

(単位：百万円)

資産の部	固定資産	有形固定資産	土地	2,780	負債の部	固定負債	資産見返負債	853
			建物	3,077			長期寄附金債務	0
			構築物	77			長期リース債務	59
			機械装置	37			資産除去債務	0
			工具器具備品	366			小計	912
			図書	408		流動負債	寄附金債務	3
			車両運搬具	4			未払金	214
			美術品・収蔵品	16			その他の流動負債	97
			小計	6,765			小計	314
		無形固定資産	52	合計③		1,226		
	投資その他の資産	3	純資産の部	資本金	6,167			
	合計①	6,820		資本剰余金	△ 291			
	流動資産	現金及び預金		288	利益剰余金	32		
		その他の流動資産		26	合計④	5,908		
合計②		314						
資産合計①+②				7,134	負債純資産合計③+④		7,134	

※百万円未満切捨て



3. 損益計算書

損益計算書は、当期に発生した目的別費用とそれに対応する収益構造を記載した計算書です。経常費用の総額は、25億6千5百万円で、内訳は業務費が23億7千5百万円で、一般管理費が1億8千8百万円、支払利息等の財務費用が2百万円となっています。

業務費23億7千5百万円の内訳は、

教育研究経費	7億6千1百万円 (対経常費用 29.7%)
教育経費	4億6千6百万円
研究経費	1億4千7百万円
教育研究支援経費	1億4千8百万円
受託研究等経費	2千2百万円 (対経常費用 0.9%)
受託研究費等	1千1百万円
受託事業費等	1千1百万円
人件費	15億9千2百万円 (対経常費用 62.1%)

※受託研究・事業費に参入した人件費を除く

人件費が経常費用に占める割合は、62.1%となっております。

経常収益の総額は、24億8千3百万円で、内訳は

運営費交付金収益	14億9百万円 (対経常収益 56.7%)
授業料等収益	7億7千7百万円 (同 31.3% 授業料、入学金、検定料収入を含む)
受託研究等収益	2千2百万円 (同 0.9% 受託事業等収益含む)
寄附金・補助金収益	1億1千5百万円 (同 4.6%)
資産見返負債戻入	1億1千7百万円 (同 4.7%)
財務収益・雑益	4千3百万円 (同 1.7%)

経常収益から経常費用を差し引いた経常損失は、8千2百万円となりました。

目的積立金1億1千5百万円を取り崩した当期総利益は3千2百万円となっています。

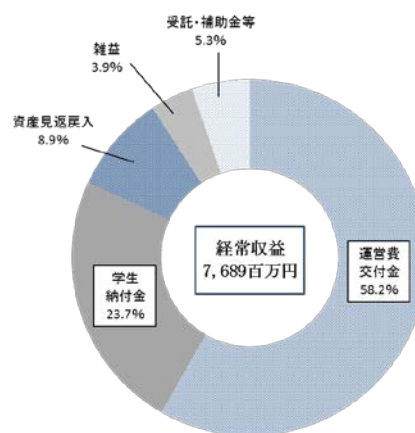
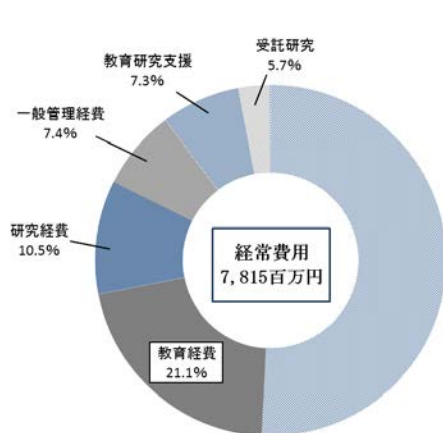
損益計算書の概要

(単位：百万円)

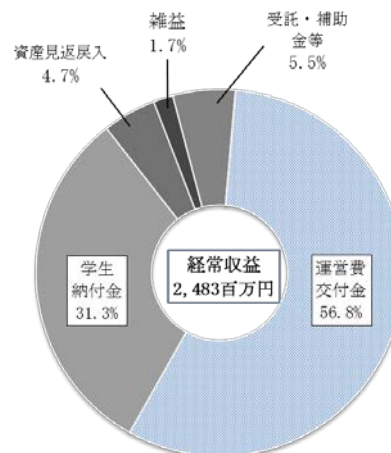
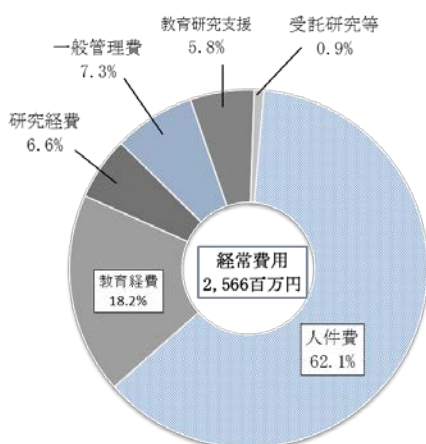
勘定科目		県立	工科	法人本部	法人全体	勘定科目	県立	工科	法人本部	法人全体		
経常費用	業務費	教育経費	466	1,182		1,648	経常収益	運営費交付金収益	1,409	3,010	57	4,477
		研究経費	147	672		818		授業料収益	663	838		1,501
		教育研究支援経費	148	420		569		入学料収益	85	158		243
		受託研究費	11	154		165		検定料収益	29	50		79
		受託事業費	11	51		62		受託研究等収益	11	156		167
		役員人件費			9	9		受託事業等収益	11	51		63
		教員人件費	1,167	1,728		2,895		寄附金収益	26	36		62
		職員人件費	425	631	10	1,066		補助金等収益	89	24		112
		合計	2,375	4,838	19	7,232		資産見返負債戻入	117	567		684
	一般管		188	341	48	578		財務収益				0
財務費用・雑損		2	3		5	雑益	43	255	3	301		
合		2,565	5,182	67	7,815	合計	2,483	5,146	60	7,689		
当期総利益		32	-18	-5	9	目的積立金取崩額	115	18	2	136		

※百万円未満切捨て

《法人全体》



《高知県立大学》



4. その他の主要諸表

① キャッシュ・フロー計算書

損益計算書は発生主義により作成されるため、資金の状況とは一致しないことから、資金の状況を把握するために、業務活動、投資活動、財務活動の区分から、当期の資金収支の状況を示した書類がキャッシュ・フロー計算書です。なお、当期末の資金残高は、2億8千7百万円となっています。

キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	24
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 454
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 31
IV 資金増加額	△ 461
V 資金期首残高	748
VI 資金期末残 合併による資金の増加額	0
VII 資金期末残高	287

※百万円未満切捨て

② 利益の処分に関する書類

利益の処分に関する書類は、損益計算上の利益の処分を明らかにするための書類です。公立大学法人における利益処分方法は、公立大学法人が効率的・効果的に事業を実施し、自己収入の増加あるいは費用の節減等により生じた利益として、設立団体の長が承認し翌事業年度以降に大学で自由に用途を決定できる「目的積立金」と翌事業年度以降の損失の補填のみに用途が限定された「積立金」として処分する方法があります。

当期は第1期中期計画の最終年度にあたるため、地方独立行政法人第40条第4項、地方独立行政法人会計基準第91及び注解64に基づき、未処分利益9百万円は「積立金」として整理し第2期中期計画に定める業務の財源に充てることとなります。

③ 行政サービス実施コスト計算書（法人全体）

行政サービス実施コスト計算書は、損益計算書上の費用に加え法人運営上コストとなっている損益外減価償却費や機会費用等を計上することにより、県（県民）が負担している全コストを明らかにするための書類です。今季の実質的コストは法人全体で、61億5千5百万円となっています。

行政サービス実施コスト計算書の概要

(単位：百万円)

I 業務費用	5,184
(1) 損益計算書上の費用	7,815
(2) 自己収入等	△ 2,631
II 損益外減価償却相当額	332
III 引当外賞与増加見積額	6
IV 引当外退職給付増加見積額	87
V 機会費用	546
VI 行政サービス実施コスト	6,155

※百万円未満切捨て

5 外部資金導入の状況

(1) 科学研究費助成事業交付状況

【科学研究費助成事業交付実績】

(単位:千円)

研究種目	学部	役割	職名	氏名	研究題目	新規・継続の別	研究期間	～H27		H28		H29～(予定)		総額(予定含む)	
								直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費
基盤研究A	看護	研究代表者	教授	野嶋 佐由美	災害時における家族レジリエンスを促す看護支援モデルの構築と活用	継続	H26～H29	16,700	5,010	6,600	1,980	7,800	2,340	31,100	9,330
基盤研究A 小計								16,700	5,010	6,600	1,980	7,800	2,340	31,100	9,330
基盤研究B	看護	研究代表者	教授	藤田 佐和	がんと認知症を併せもつ高齢がん患者の緩和ケアと認知症ケアの統合ケアモデルの開発	新規	H28～H31	0	0	3,200	960	6,700	2,010	9,900	2,970
		研究代表者	准教授	神原 咲子	平時の地域モニタリング機能を有する減災看護モデルの構築	継続	H26～H29	4,700	1,410	2,400	720	900	270	8,000	2,400
		研究代表者	教授	内田 雅子	慢性看護実践における事例研究法の再構築	継続	H26～H28	8,700	2,610	3,200	960	0	0	11,900	3,570
		研究代表者	教授	中野 綾美	子どもの臓器移植に直面した家族の合意形成をチームで支えるケアガイドラインの開発	継続	H25～H28	9,800	2,940	3,600	1,080	0	0	13,400	4,020
		研究代表者	准教授	佐東 美緒	NICUからの在宅移行を支えるシミュレーションを活用した教育プログラムの開発	継続	H25～H28	6,200	1,860	1,800	540	0	0	8,000	2,400
	研究代表者	教授	山田 覚	大規模自然災害に備えた地方大学による地域住民支援システムの構築	継続	H24～H28	10,200	3,060	2,100	630	0	0	12,300	3,690	
	社会福祉	研究代表者	教授	丸山 裕子	ハイリスクな状態にある利用者システムへのコンピテンンス思考実践過程支援モデルの研究	継続	H27～H29	3,300	990	2,100	630	1,800	540	7,200	2,160
基盤研究B 小計								42,900	12,870	15,200	4,560	2,700	810	60,800	18,240
基盤研究C	文化	研究代表者	准教授	金澤 俊吾	英語の事象修飾に見られる、形式と意味との対応関係とその規則性について	新規	H28～H30	0	0	500	150	1,000	300	1,500	450
		研究代表者	教授	三浦 要一	古社寺保存法時代の特別保護建造物の修理における設計変更の概念の生成とその確立	新規	H28～H30	0	0	700	210	1,200	360	1,900	570
		研究代表者	准教授	高西 成介	周縁テキスト(注釈・翻訳)の自立性をめぐる歴史的・理論的研究	継続	H27～H29	1,100	330	1,100	330	1,100	330	3,300	990
		研究代表者	講師	飯高 伸五	ミクロネシアの太平洋戦争戦跡のレジャー化とヘリテージ化に関する慣行人類学的研究	継続	H27～H29	800	240	700	210	600	180	2,100	630
		研究代表者	准教授	菊池 直人	生命保険契約における被保険者の地位についての比較法的研究	継続	H27～H29	500	150	500	150	500	150	1,500	450
		研究代表者	准教授	吉川 孝	生き方をめぐる現代倫理学の統合的研究	継続	H26～H28	1,700	510	900	270	0	0	2,600	780
		研究代表者	教授	井上 次夫	日本語コーパスと内省に基づく論述文語彙指導のためのWeb教材開発とその評価	継続	H26～H28	3,200	960	500	150	0	0	3,700	1,110

研究種目	学部	役割	職名	氏名	研究題目	新規・継続の別	研究期間	～H27		H28		H29～(予定)		総額(予定含む)	
								直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費
基盤研究 C	看護	研究代表者	助教	西塔 依久美	トリアージ看護ケアモデル開発に関する研究	新規	H28～H30	0	0	900	270	2,700	810	3,600	1,080
		研究代表者	准教授	森本 悦子	地域の一般病院に通院する後期高齢がん患者への複合的な外来看護支援モデルの構築	新規	H28～H30	0	0	1,100	330	1,600	480	2,700	810
		研究代表者	教授	長戸 和子	糖尿病患者・家族の「家族マネジメント力」に即した看護介入の実践に関する研究	新規	H28～H30	0	0	1,300	390	2,200	660	3,500	1,050
		研究代表者	講師	有田 直子	血液・腫瘍疾患を持つ青年が親と行うSDMを支える看護介入プログラムの効果	新規	H28～H30	0	0	1,400	420	2,200	660	3,600	1,080
		研究代表者	講師	高谷 恭子	発達障がいをもつ思春期の子どもと親が辿る軌跡を説明できるモデルの構築	新規	H28～H30	0	0	1,300	390	2,300	690	3,600	1,080
		研究代表者	教授	田井 雅子	統合失調症者の自我機能に注目するセルフマネジメント促進の看護ケアモデル	新規	H28～H30	0	0	1,100	330	1,800	540	2,900	870
		研究代表者	助教	小原 弘子	在宅褥瘡ケアにおける訪問看護師の判断とケアのガイドラインの開発	新規	H28～H30	0	0	500	150	1,000	300	1,500	450
		研究代表者	助教	小澤 若菜	中小規模事業場のポピュレーションヘルスマネジメントモデルの構築	新規	H28～H30	0	0	1,200	360	2,100	630	3,300	990
		研究代表者	助教	岩崎 順子	低出生体重児を抱える母親のMCを育成する看護介入プログラムの開発	継続	H27～H29	1,800	540	1,000	300	800	240	3,600	1,080
		研究代表者	准教授	嶋岡 暢希	多胎児を育てる夫婦のMastery獲得を支える看護援助プログラムの構築	継続	H27～H30	800	240	900	270	1,900	570	3,600	1,080
		研究代表者	教授	竹崎 久美子	認知症高齢者の術後安静をより安楽に保つためのケアガイドライン	継続	H27～H29	1,300	390	600	180	500	150	2,400	720
		研究代表者	教授	池田 光徳	在宅看護における褥瘡重症度予測スコアの開発と遠隔褥瘡ケア支援システムの構築	継続	H27～H29	1,000	300	1,500	450	1,100	330	3,600	1,080
		研究代表者	助教	坂元 綾	在宅酸素治療を要するCOPD患者の社会参加を促進する看護支援プログラムの開発	継続	H26～H28	1,500	450	700	210	0	0	2,200	660
		研究代表者	講師	山中 福子	慢性腎臓病(CKD)患者の体験を中心とした看看連携の構築	継続	H26～H28	2,100	630	500	150	0	0	2,600	780
		研究代表者	准教授	瓜生 浩子	家族ハーディネスの強化を志向した高次脳機能障害者の家族支援プログラムの開発	継続	H26～H28	1,900	570	1,500	450	0	0	3,400	1,020
		研究代表者	准教授	川上 理子	在宅看取りを目指した地域・病院協働型在宅移行支援プログラムの開発	継続	H26～H28	1,900	570	900	270	0	0	2,800	840
		研究代表者	助教	森下 幸子	医療ニーズの高い在宅療養者の家族の強みを支援する看護介入プログラムの開発	継続	H26～H28	1,300	390	500	150	0	0	1,800	540
		研究代表者	教授	森下 安子	訪問介護ステーションにおける災害時初期対応ガイドラインと教育プログラムの開発	継続	H26～H28	2,400	720	1,200	360	0	0	3,600	1,080
研究代表者	講師	石川 麻衣	行政保健師の地区マネジメントの解明及び地区マネジメント向上方法の開発	継続	H26～H28	2,300	690	1,300	390	0	0	3,600	1,080		
研究代表者	教授	池添 志乃	医療を要する子どもと家族のマネジメント力を育む養護教諭のケアガイドラインの開発	継続	H26～H28	2,900	870	900	270	0	0	3,800	1,140		

研究種目	学部	役割	職名	氏名	研究題目	新規・継続の別	研究期間	～H27		H28		H29～(予定)		総額(予定含む)	
								直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費
基盤研究C	社会福祉	研究代表者	講師	三好 弥生	介護者による高齢者の看取り期食事ケアモデル構築に向けた実証的研究	新規	H28～H30	0	0	300	90	600	180	900	270
		研究代表者	講師	鳩間 亜紀子	ホームヘルパーが生活援助サービスのなかで用いる援助方略の可視化	新規	H28～H30	0	0	800	240	1,800	540	2,600	780
		研究代表者	准教授	鈴木 孝典	内科的管理を要する疾患をもつ高齢精神障害者のセルフケア機能評価支援ツールの開発	新規	H28～H30	0	0	700	210	2,000	600	2,700	810
		研究代表者	准教授	中島 洋	長野県社会部厚生課長としての原崎秀司の職務内容とホームヘルプ事業化との関連	新規	H28～H30	0	0	1,300	390	1,500	450	2,800	840
		研究代表者	講師	河内 康文	EPA介護福祉士の介護現場における経験からの学びに関する研究	新規	H28～H30	0	0	500	150	1,000	300	1,500	450
		研究代表者	准教授	山村 靖彦	社会的孤立の防止に資する社会関係資本の形成と評価:弱いつながりに関する実証的研究	継続	H27～H30	600	180	700	210	1,700	510	3,000	900
		研究代表者	教授	田中 きよむ	「小さな拠点」を軸とする共生型地域づくり—その形成要因の分析と持続モデルの構築—	継続	H27～H29	1,300	390	1,300	390	1,000	300	3,600	1,080
		研究代表者	講師	福間 隆康	障害者雇用の組織マネジメントに関する研究	継続	H26～H28	1100	330	500	150	0	0	1,600	480
		研究代表者	教授	杉原 俊二	4テーマ分析法を用いた児童虐待防止への支援—「虐待リスクを抱える保護者支援法」—	継続	H26～H28	1100	330	200	60	0	0	1,300	390
		研究代表者	准教授	西梅 幸治	ジェネラリスト・ソーシャルワークにおけるエンパワメント実践方法とツール開発の研究	継続	H26～H28	3000	900	600	180	0	0	3,600	1,080
		研究代表者	准教授	西内 章	ソーシャルワークにおけるICT活用モデルの構築	継続	H26～H28	900	270	300	90	0	0	1,200	360
		研究代表者	教授	宮上 多加子	人をケアする准専門職の経験による学びと「仕事の信念」に関する研究	継続	H26～H28	1500	450	700	210	0	0	2,200	660
		研究代表者	教授	長澤 紀美子	「ケイパビリティ」概念に基づく認知症高齢者ケアのアウトカム評価尺度の開発	継続	H26～H28	1300	390	700	210	0	0	2,000	600
	健康栄養	研究代表者	准教授	鈴木 麻希子	新規卵白アレルギーL-PGDSの高感度定量法の開発と低アレルギー化	新規	H27～H29	1,700	510	1,100	330	800	240	3,600	1,080
地域教育研究センター	研究代表者	教授	宇野 浩三	教師の住教育力解明とその向上・支援方策確立のための実践的研究	継続	H26～H29	2,500	750	400	120	500	150	3,400	1,020	
基盤研究C 小計								43,500	13,050	34,100	10,230	33,300	9,990	110,900	33,270
挑戦的萌芽研究	文化	研究代表者	准教授	宇都宮 千穂	四国における県境経済圏のデータベース構築	継続	H27～H28	1,600	480	1,000	300	0	0	2,600	780
	看護	研究代表者	准教授	大川 宣容	家族の体験を基礎としたクリティカルケアにおける悲嘆ケアガイドラインの開発	新規	H28～H30	0	0	900	270	1,500	450	2,400	720
		研究代表者	教授	中山 洋子	伏間原発事故によって長期化した避難生活が住民の”生きる力”に及ぼす影響	新規	H28～H29	0	0	1,400	420	1,100	330	2,500	750

研究種目	学部	役割	職名	氏名	研究題目	新規・継続の別	研究期間	～H27		H28		H29～(予定)		総額(予定含む)	
								直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費
挑戦的萌芽研究	看護	研究代表者	助教	井上 正隆	ケアデザイン力を拡大させるトリガー現象の誘発を目的とした教育プログラムの開発	継続	H26～H28	2,200	660	500	150	0	0	2,700	810
		研究代表者	助教	大西 ゆかり	リンパ腫瘍のリスクリダクションを推進するための『介護ケア指針』の開発	継続	H26～H28	1,200	360	1,000	300	0	0	2,200	660
挑戦的萌芽研究 小計								5,000	1,500	4,800	1,440	2,600	780	12,400	3,720
研究活動スタート支援	看護	研究代表者	助教	高樽 由美	1型糖尿病患者のresilienceを高める教育プログラム効果の検討	新規	H28～H29	0	0	1,100	330	300	90	1,400	420
		研究代表者	助教	山口 智治	成人期のDMD療養者を内包する家族が直面する課題と効果的な看護支援方法の考察	新規	H28～H29	0	0	1,100	330	600	180	1,700	510
		研究代表者	助教	吉岡 理枝	非がん高齢者の家族介護者への在宅看取りの意味を引き出す訪問看護ガイドライン	新規	H28～H29	0	0	700	210	600	180	1,300	390
		研究代表者	助教	田之頭 恵里	思春期に生体肝移植を受けた子どものレジリエンスを高める看護実践ガイドラインの開発	継続	H27～H28	1,100	330	800	240	0	0	1,900	570
		研究代表者	助教	井上 さや子	患者に暴力を受けた看護師の成長-成長支援ガイドライン-	継続	H27～H28	1,100	330	1,000	300	0	0	2,100	630
研究活動スタート支援 小計								2,200	660	1,800	540	0	0	4,000	1,200
若手研究B	看護	研究代表者	助教	庄司 麻美	肺がん患者の全人的呼吸困難間の看護アセスメントツールの開発	新規	H28～H30	0	0	500	150	900	270	1,400	420
		研究代表者	講師	渡邊 美保	高齢者のリロケーションを支援するケアガイドラインの開発	新規	H28～H31	0	0	800	240	2,000	600	2,800	840
		研究代表者	助教	川本 美香	大腸がん検診精密検査受診行動の促進に向けたケアガイドラインの開発	新規	H28～H30	0	0	800	240	1,000	300	1,800	540
		研究代表者	助教	榎本 香	精神科外来を拠点とした地域医療-入院医療に対するシームレスケアガイドライン-	継続	H27～H29	1,300	390	900	270	700	210	2,900	870
		研究代表者	助教	岩井 弓香里	脳血管障害による後遺症をもつ人の家族のMastery獲得を支援する看護介入	継続	H25～H30	2,250	675	350	105	0	0	2,600	780
	社会福祉	研究代表者	助教	加藤 由衣	省察的実践を志向したスクールソーシャルワーク現任教育方法の研究	継続	H27～H29	500	150	500	150	400	120	1,400	420
		研究代表者	助教	橋本 力	介護支援専門員のワーク・ライフ・バランスとその推進方策に関する実証的研究	継続	H27～H29	400	120	600	180	300	90	1,300	390
		研究代表者	助教	二本柳 覚	ソーシャルワーカー養成におけるケアマネジメント技術教育の確立に関する研究	継続	H26～H28	1,100	330	500	150	0	0	1,600	480
		研究代表者	講師	遠山 真世	重度障害者の就労支援システムの再構築に向けた実証研究	継続	H26～H28	1,200	360	300	90	0	0	1,500	450
		研究代表者	助教	鈴木 裕介	中山間地域で暮らす高齢者の医療に関連する医療ニーズの評価指標の開発	継続	H26～H28	1,400	420	300	90	0	0	1,700	510
		研究代表者	助教	稲垣 佳代	精神保健福祉士がもつ就労イメージの変容プロセスと支援への影響に関する研究	継続	H26～H30	1,000	300	0	0	200	60	1,200	360

研究種目	学部	役割	職名	氏名	研究題目	新規・継続の別	研究期間	～H27		H28		H29～(予定)		総額(予定含む)	
								直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費
若手研究B	健康栄養	研究代表者	講師	廣内 智子	発災後の避難所生活における栄養管理に関する研究－東日本大震災の食事	新規	H28～H29	0	0	1,500	450	500	150	2,000	600
		研究代表者	助教	田中 守	高知県に自生する未利用天然資源の機能性評価－抗アレルギー活性を指標として－	新規	H28～H30	0	0	1,100	330	1,700	510	2,800	840
		研究代表者	助教	沼田 聡	卵白アレルギーに対する迅速な超高感度酵素免疫測定法の開発	継続	H27～H28	1,700	510	1,300	390	0	0	3,000	900
若手研究B 小計								10,850	3,255	9,450	2,835	7,700	2,310	28,000	8,400
合 計								121,150	36,345	71,950	21,585	54,100	16,230	247,200	74,160

※ 平成27年度の実績報告があった研究について掲載し、職名は、実績報告の職名を記載

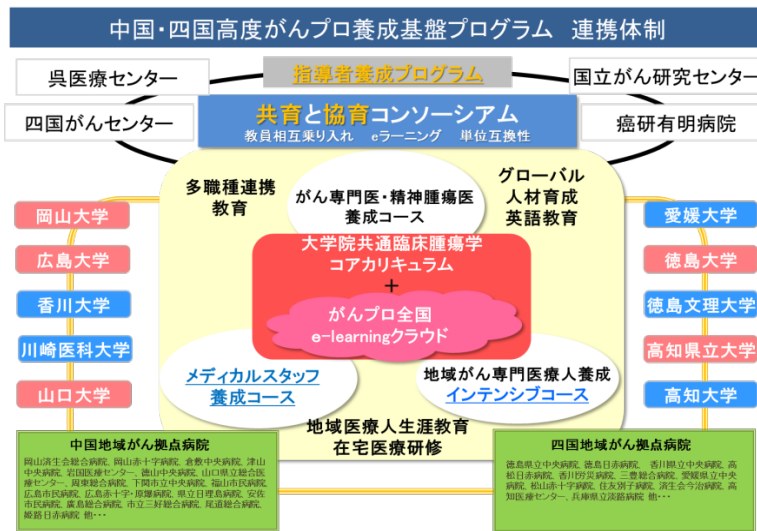
【平成28年度 科学研究費採択件数】

	研究種目名	状況	文化学部	看護学部	社会福祉学部	健康栄養学部	総合情報センター	地域教育研究センター	計
新規件数	基盤研究(A)(一般)	応募数	0	0	0	0	0	0	0
		採択数	0	0	0	0	0	0	0
		採択率	-	-	-	-	-	-	-
	基盤研究(B)(一般)	応募数	0	3	0	1	0	1	5
		採択数	0	1	0	0	0	0	1
		採択率	-	33.3%	-	0.0%	-	0.0%	20.0%
	基盤研究(B)(海外)	応募数	0	1	0	0	0	0	1
		採択数	0	0	0	0	0	0	0
		採択率	-	0.0%	-	-	-	-	0.0%
	基盤研究(C)(一般)	応募数	3	11	5	2	1	0	22
		採択数	2	7	4	0	0	0	13
		採択率	66.7%	63.6%	80.0%	0.0%	0.0%	-	59.1%
	挑戦的萌芽研究	応募数	0	5	1	2	0	3	11
		採択数	0	2	0	0	0	0	2
		採択率	-	40.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	18.2%
若手研究(B)	応募数	3	5	2	2	0	0	12	
	採択数	0	4	0	2	0	0	6	
	採択率	0.0%	80.0%	0.0%	100.0%	-	-	50.0%	
研究活動スタート支援	応募数	1	5	1	1	0	0	8	
	採択数	0	3	0	0	0	0	3	
	採択率	0.0%	60.0%	0.0%	0.0%	-	-	37.5%	
合 計	応募数	7	30	9	8	1	4	59	
	採択数	2	17	4	2	0	0	25	
	採択率	28.6%	56.7%	44.4%	25.0%	0.0%	0.0%	42.4%	
継 続 件 数			6	23	15	2	0	1	47
合 計 件 数			8	40	19	4	0	1	72

(2)【中国・四国高度がんプロ養成基盤プログラム】

●事業目的

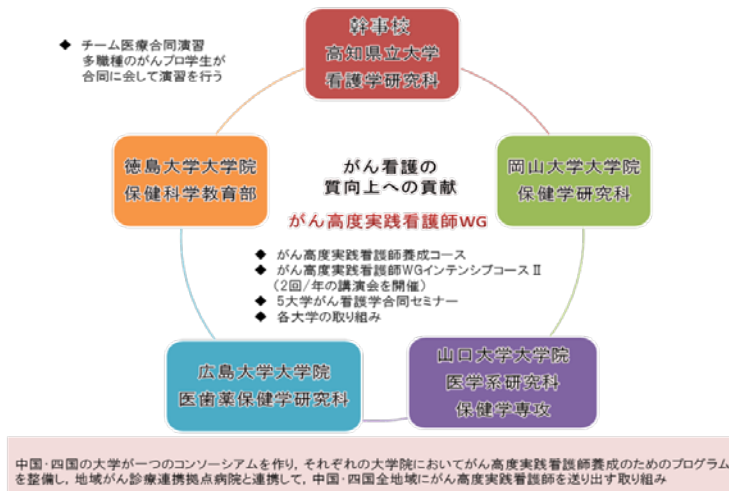
中国・四国がんプロ養成基盤プログラムは、本プログラムは中国・四国地方の岡山大学、香川大学、徳島大学、徳島文理大学、高知県立大学、高知大学、愛媛大学、山口大学、広島大学、川崎医科大学の10の大学院と、37のがんセンター・がん診療連携拠点病院が参加する多職種の高度がん専門医療人養成の教育プログラムである。各大学等の持つ特色、地域性を活かし互いに補完し止揚する教育拠点を確立する。高度なレベルで標準化された共通コアカリキュラムおよびeラーニングによる域内統一カリキュラムによる教育(共育)と、大学間連携による優れた指導者による大学、分野、職種をこえた専門職連携教育(協育)、英語教育と海外先進施設との連携により国際的に活躍する人材の養成と、地域医療機関・患者会との連携による在宅高齢者がん医療に貢献する専門医療人の養成を特徴としている。高度専門知識に加え、チーム医療・リサーチマインドを身につけた全人的高度がん専門医療人が多数輩出されることにより、中国・四国地域におけるがん治療の均てん化、標準化が実現され、各大学、地域における臨床研究や橋渡し、研究の活性化を目指して、5年間取り組んだ。



本学は、中国・四国広域がんプロコンソーシアムに参加し、がん高度実践看護師養成ワーキンググループ(以下WG)の幹事校として活動している。「がんプロフェッショナル養成プラン」(平成19年度～平成23年度)の活動では、岡山大学、徳島大学とともに、コンソーシアム内のがん看護専門看護師養成の教育課程を整備し、チーム医療を推進するがん看護専門看護師を地域に輩出する体制を整えることができた。平成24年度からは新たに「中国・四国高度がんプロ養成基盤プログラム」が採択され、山口大学、広島大学を加えた5大学院で新たなスタートをきった。

がん高度実践看護師WGでは、「1. がん高度実践看護師養成」「2. がん医療における質の高いがん看護実践の推進」を活動テーマに掲げ、①各大学院におけるチーム医療を担うがん高度実践看護師の育成、②がんプロ学生の確保、③5大学院がん看護学会合同セミナーの開催、④10大学院チーム医療合同演習への参加(教員はFD)、⑤5大学院合同企画によるインテンシブコースⅡ(2回/年の講演会)の開催、⑥ホームページなどによる広報活動、⑦各大学におけるセミナー・特別講義・市民講座の開催、⑧修了生に対するがん看護CNS認定試験までのサポートの8項目の活動に取り組んだ。

本学では、がん高度実践看護師の養成をはじめ、インテンシブコースⅠ、インテンシブコースⅡを企画し、看護職の看護実践能力の向上を目指し教育活動に5年間取り組んだ。



中国・四国の大学が一つのコンソーシアムを作り、それぞれの大学院においてがん高度実践看護師養成のためのプログラムを整備し、地域がん診療連携拠点病院と連携して、中国・四国全地域にがん高度実践看護師を送り出す取り組み

●事業内容

担当教員

学部	職名	氏名
看護学部	教授	藤田 佐和
	教授	森下 利子
	教授	池田 光徳

事業費

年度	交付金額
平成24年度	9,723千円
平成25年度	9,723千円
平成26年度	9,599千円
平成27年度	9,861千円
平成28年度	9,247千円
合計	48,153千円

●がん高度実践看護師教育課程におけるCNS養成と認定の実績

本学大学院看護学研究科では、平成10年度の開設当初より、21世紀の社会環境の変化に対応できる高度な看護の専門性が発揮できる人材育成を目的としたプログラムを用意してきた。現在、9領域の専門看護師コースと5領域の研究コースを設置し、高度な看護実践職者を育成している。また、平成28年度からは、新たに研究コースに成人看護学(慢性期)、小児看護学、地域看護学が加わり、これまでの家族看護学、看護管理学と合わせて5つの専攻領域となる。平成28年12月現在までに、がん看護専門看護師36名を含めて9領域99名の専門看護師を輩出してきた。

年度	入学者数	修了者数	CNS認定数	更新者数
平成24年度	5	4	4	1
平成25年度	2	5	4	3
平成26年度	1	2	5	3
平成27年度	3	1	3	1
平成28年度	2	2	1	6

●インテンシブコースⅠ

本学では、高知県の在宅ケアの特性と現状を踏まえ、中国・四国高度がんプロ養成基盤プログラム連携大学として、在宅移行支援の必要ながん患者や在宅看取りを希望する家族に対する看護ケアの充実を目指し、平成24年度からインテンシブコースⅠとして「在宅がん看護」の教育コースを開講した。このコースは、高知県の在宅がん医療に携わる多職種と協働して講義-演習-実習をつなげた15日間の現任教育のプログラムである。平成24年度から研修生のアンケート調査や講師の先生方のご意見を元にプログラムの修正・改善を行いながら継続運営を行ってきた。本研修において、平成24年度から28年度の5年間で55名の修了生を輩出した。

●インテンシブコースⅠフォローアップ研修

平成24年度から開講しているがん看護インテンシブコースⅠ「在宅がん看護」の教育コースは、3年間で修了生が27名となり、それぞれがフィールドで活躍している。平成27年度、初めての取り組みとして修了生を対象にフォローアップ研修を行い、現在の実践上の課題と今後の取り組みについて検討した。

●インテンシブコースⅡ

平成24年度からスタートしたがん高度実践看護師WGでは、がん医療の実践現場において質の高いがん看護実践を推進していく中心的存在となる看護職を育成することを目的に、中国・四国のがん看護実践に携わる看護職の方を対象としたインテンシブコースⅡを企画した。インテンシブコースⅡでは、5年間の全体テーマを、ケアとキュアの統合を根幹にした「がん患者の治療・療養・生活過程を支える高度な看護実践の展開」とし、1年単位で2回のシリーズ化した講演会を開催してきた。本講演会では、年2回の講演会に参加して頂いた方に参加証明書を発行した。

●**がん高度実践看護師(APN)セミナー**

本学がん看護学領域を修了し、高知県内で活躍するがん看護専門看護師から、高度な看護実践の実際と6つの役割機能について学び、自己のがん高度実践看護師(APN)像を形成していく機会を得ることを目的として平成24年度～28年度の5年間で34回セミナーを実施した。

●**がん看護学領域特別講義**

本学看護学研究科のがん看護学領域では、大学院生や修了生を対象とした特別講義を開催している。特別講義では、修了生が後輩である大学院生や修了生に対して、修了後の役割開発のプロセスや日頃のOCNSとしての実践活動について語る機会を平成24年度から5年間に毎年1回開催した。

●**チーム医療セミナー**

高知県のがん医療の第一線で活躍されている医師・薬剤師・医療ソーシャルワーカーの先生方から、チーム医療におけるそれぞれの職種の活動の実際や、高度実践看護師として活動していく上で必要な知識についてご教授いただくことを目的として、平成24年度、25年度の2年間、計14回開催した。

●**がん看護合同セミナー I**

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアムのがん看護専門看護師養成WGである5大学(高知県立大学・岡山大学・徳島大学・広島大学・山口大学)のがん高度実践看護師コースの大学院生を対象として、徳島大学が企画・運営を担当しているがん看護学合同セミナー I に参画した。

●**アストラルの会**

高知県立大学大学院看護学研究科がん看護学領域修了生の会「アストラル」は、がん看護の質向上のための自己研鑽、情報交換、修了生のネットワークづくりの充実を図ることを目的として、①学習会の開催、②メンターシップ、③メーリングリスト等による情報共有、④学会参加、⑤研究、⑥ホームページ・アストラルのブログ作成の活動を行った。

(3)【博士課程教育リーディングプログラム:災害看護グローバルリーダー養成プログラム】

●事業目的

「博士課程教育リーディングプログラム」は、優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くため、国内外の第一級の教員・学生を結集し、産・学・官の参画を得つつ、専門分野の枠を超えて博士課程前期・後期一貫した世界に通用する質の保証された学位プログラムを構築・展開する大学院教育の抜本的改革を支援し、最高学府に相応しい大学院の形成を推進する事業であり、文部科学省が実施しています。本学を責任大学として国公立5大学が共同でプログラムの申請を行い、平成24年度に採択を受け、プログラム責任大学である高知県立大学にプログラム管理センターを置き、プログラムの管理運営をとりまとめている。

本プログラムの目的は、他の近接学問と相互に関連・連携しつつ、学術の理論および応用について産学官を視野に入れた研究を行い、特に災害看護学に関してその深奥を極め、人間の安全保障の進展に寄与することである。また、その目標は、日本ならびに世界で求められている災害看護に関する多くの課題に的確に対応し解決できる高度な実践能力かつ研究能力を兼ね備え、国際的・学際的指導力を発揮するグローバルリーダーを養成することである。

本プログラムの特徴は、5大学院の蓄積してきた資源を共有し、各大学院研究科に共同災害看護学専攻という共同教育課程を設置し、「災害看護グローバルリーダー(DNGL)養成プログラム」を策定し、共同責任体制で一貫した教育を行いつつ、各大学院はそれぞれの特色をさらに強化していくこと、および国内外とのインターンシップの実施やモデル事業提案を義務づけることである。

●プログラム参画大学

- ・高知県立大学大学院(プログラム責任大学)
- ・兵庫県立大学大学院
- ・千葉大学大学院
- ・東京医科歯科大学大学院
- ・日本赤十字看護大学大学院

●プログラム事業期間

平成24年度から平成30年度までの7年間

●交付金額

平成28年度 75,703千円

年度	プログラム担当教員				事業内容	
	役職	所属	職名	氏名		
H27	プログラム責任大学長	学長	学長	南 裕子	平成28年度は、学生受入れ3年目の具体的な事業活動として、以下の5つを実施した。 1) 教育課程連絡協議会を中心に5大学院共同災害看護学専攻にて学生30名(留学生2名)への災害看護学の教育を実施した。 2) 5大学院が連携して遠隔授業のためのテレビ会議およびLearning Management System (LMS) を維持し、各大学で遠隔教育を実施した。 3) 遠隔シミュレーション教育の実施と教育内容・教育方法を精練した。 4) 国際的なネットワークと海外の大学との連携を強化し、国際学会、会議への参加によるグローバルリーダー育成に向けた教育研究を展開した。 5) 5大学院の特徴を踏まえた教育コンテンツを開発し、学際的な教育研究の実施、および産官学や被災地との連携を推進した。	
	プログラム責任者	副学長	副学長	野嶋 佐由美		
	プログラム担当者	看護学研究科	教授	教授		山田 覚
			教授	教授		中山 洋子
			教授	教授		中野 綾美
			教授	教授		藤田 佐和
			教授	教授		竹崎 久美子
			教授	教授		池田 光徳
			教授	教授		大川 宣容
			准教授	准教授		神原 咲子
	人間生活学研究科	教授	教授	教授		大村 誠
教授			教授	長澤 紀美子		
	准教授		准教授	Ngatu Nlandu Roger		

(4) 奨学寄附金受入状況

平成16年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
1	—	学長	青山 英康	17,000	本人	高知女子大学における教育研究の奨励
2	—	学長	青山 英康	1,000,000	高知女子大学教職員組合	高知女子大学における教育研究の奨励
3	生活科学部	教授	渡邊 文雄	500,000	マイクロアルジェコーポレーション(株)	円石藻利用についての基礎研究
4	生活科学部	教授	佐藤 厚	300,000	有限会社 創友	ラットを用いた界面活性剤の皮膚炎症の実験
5	生活科学部	助手	川口 順子	300,000	財団法人 石本記念デサントスポーツ科学振興財団	高齢者の快適で安全な生活支援のための色彩の役割について
6	社会福祉学部	助教授	住友 雄資	210,000	(財)三菱財団	精神障害者の地域生活支援に関する実証的調査研究
合計		6件		2,327,000		

平成17年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
実績なし						
合計		0件		0		

平成18年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
実績なし						
合計		0件		0		

平成19年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
実績なし						
合計		0件		0		

平成20年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
1	生活科学部	教授	佐藤 厚	500,000	井上石灰工業(株)	トマトの含有する機能性についての研究
合計		1件		500,000		

平成21年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
1	生活科学部	教授	佐藤 厚	240,000	公益信託 高知新聞・高知放送 「生命(いのち)の基金」	高齢者の転倒防止に向けた 実態調査
2	生活科学部	教授	川村 美笑子	500,000	公益信託 高知新聞・高知放送 「生命(いのち)の基金」	「深層水由来新素材ミネラル を活用した高齢者向け摂食・ 嚥下食の開発」に関する研 究
3	生活科学部	准教授	清水 扶美	250,000	日本農産(株)	食育及びヨード卵の機能性 の検討
合計		3件		990,000		

平成22年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
実績なし						
合計		0件		0		

平成23年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
1	健康栄養 学 部	教授	渡邊 浩幸	1,500,000	株式会社ファンケル	PSGなどの食品因子の生物 活性測定とその技術移管
合計		1件		1,500,000		

平成24年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
1	看護学部	教授	藤田 佐和	300,000	公益財団法人 日中医 学協会	医学奨学生の研究に関する 費用の一部補填
2	看護学部	准教授	神原 咲子	300,000	財団法人福田記念医療 技術振興財団	ITの有効活用とバリアになる もの
合計		2件		600,000		

平成25年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
実績なし						
合計		0件		0		

平成26年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
実績なし						
合計		0件		0		

平成27年度

(単位:円)

		寄附を受けた者		金額	寄附者	研究題目
		実績なし				
合計		0件		0		

平成28年度

(単位:円)

		寄附を受けた者		金額	寄附者	研究題目
1	文化学部	准教授	清水 直樹	¥150,000	日本行政学会	選挙制度と政治的景気循環:日本の選挙と経済政策を根拠として
2	地域教育研究センター	講師	野辺陽子	¥1,000,000	上廣倫理財団	養子と里子の「出自を知る権利」に関する社会学的研究 -法律関係という変数に着目して-
3	社会福祉学部	講師	福間隆康	¥200,000	生協総合研究所	中間的就労の活用による生活困窮者雇用拡大のための方策 グリーンコープ共同体の実践と効果の検証
合計		3件		¥1,350,000		

(5) 受託研究費受入状況

平成18年度

(単位:円)

	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	笠原 賀子	2,300,000	独立行政法人 国立健康・栄養研究所	食品摂取頻度・摂取量調査	平成18年5月23日～ 平成19年3月23日
2	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	1,383,900	(株)ファンケル	「ケール由来植物性Ca飲料の臨床的 有効性」に関する研究	平成19年3月26日～ 平成19年11月30日
3	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	5,367,850	国立大学法人 東京海洋大学	安全性の高いエトキシキン代替抗酸化 剤の探索と開発	平成18年11月7日～ 平成19年3月12日
4	生活科学部	教授	佐藤 厚	1,900,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	呼吸にシンクロした胸郭周径のリアルタ イム測定機器の開発	平成18年10月13日～ 平成19年3月30日
合計			4件	10,951,750			

平成19年度

(単位:円)

	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	1,383,900	(株)ファンケル	「ケール由来植物性Ca飲料の臨床的 有効性」に関する研究	平成19年3月26日～ 平成19年11月30日
2	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	5,913,000 (うち間接 613,000円)	国立大学法人 東京海洋大学	安全性の高いエトキシキン代替抗酸化 剤の探索と開発	平成19年5月31日～ 平成20年3月10日
3	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	2,000,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	平成19年度地域イノベーション創出総 合支援事業「シーズ発掘試験」 題目:「非結球アブラナ科葉菜類(プチ ペール)の出荷規格外及び廃棄部位 の有効利用を目指した機能性食品素 材の開発」	平成19年7月13日～ 平成20年3月31日
4	生活科学部	教授	川村美笑子	1,000,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	平成19年度地域イノベーション創出総 合支援事業「研究成果実用化検討 (FS)」 題目:室戸海洋深層水由来新素材ミネ ラルの特性を活用した高齢者向けソフト 食の開発	平成19年12月10日～平成 20年3月31日
合計			4件	10,296,900			

平成20年度

(単位:円)

	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	3,450,000	(株)ファンケル	題目:発芽米由来ASGの糖・脂質代謝 異常及び老化に伴う代謝障害の改善 効果の検討	平成20年6月26日～ 平成21年7月31日
2	生活科学部	教授	川村美笑子	2,000,000 (うち間接 200,000)	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	クライアントの病状ステージに応じた新 しい血糖コントロール食品の開発	平成20年8月12日～ 平成21年3月31日
合計			2件	5,450,000			

平成21年度

(単位:円)

	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	川村美笑子	2,000,000 (うち間接 330,000)	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	ストレスが惹起する疲労を予防する食 品の開発	平成21年7月27日～ 平成22年3月31日
2	看護学部	教授	野嶋佐由美	5,979,518	文部科学省 高等教育局	看護系大学におけるモデル・コア・カリ キュラム導入に関する調査研究	平成21年8月10日～ 平成22年3月31日
合計			2件	7,979,518			

平成22年度

(単位:円)

	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学部	教授	渡邊浩幸	3,000,000	株式会社ファンケル	慢性炎症反応が行動に及ぼす影響の 解明と改善方向の検索に関する研究	平成22年5月6日～ 平成23年3月31日
2	看護学部	教授	野嶋佐由美	7,993,400	文部科学省	看護系大学におけるモデル・コアカリ キュラム導入に関する調査研究	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日
合計			2件	10,993,400			

平成23年度

(単位:円)

	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学部	教授	渡邊浩幸	5,500,000	高知県	県産未利用有用植物の活用に向けた農商工医連携基盤の構築と事業化モデル	平成23年4月1日～平成24年3月31日
合計		1件		5,500,000			

平成24年度

(単位:円)

	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学部	教授	渡邊浩幸	4,419,807	高知県	県産未利用有用植物の活用に向けた農商工医連携基盤の構築と事業化モデル	平成24年4月1日～平成25年3月31日
合計		1件		4,419,807			

平成25年度

(単位:円)

	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学部	教授	渡邊浩幸	4,042,500	高知県	県産未利用有用植物の活用に向けた農商工医連携基盤の構築と事業化モデル	平成25年4月1日～平成26年3月31日
2	社会福祉学部	講師	福間 隆康	1,030,000	一般財団法人 全国勤労者福祉・ 共済振興協会	障がい者の雇用と企業の新しい人的資源管理システム	平成25年12月1日～平成27年4月30日
合計		2件		5,072,500			

平成26年度

(単位:円)

	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	看護学部	教授	神原咲子	2,860,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	避難所情報システムの地域妥当性のための共同研究	平成26年5月7日～平成27年4月30日
2	健康栄養学部	教授	渡邊浩幸	2,957,814	高知県産業振興センター	飲酒による脳萎縮を軽減する健脳飲料の研究開発	平成27年1月26日～平成27年3月31日
3	健康栄養学部	助教	田中守	1,010,800	高知県	新しいタイプの抗アレルギー食品の開発を目指した素材探索の研究	平成26年9月24日～平成27年3月31日
合計		3件		6,828,614			

平成27年度

(単位:円)

	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	看護学部	教授	神原咲子	330,000 (うち間接 30,000)	JST (国立研究開発法人 科学技術振興機構)	避難所情報システムの地域妥当性のための共同研究	平成26年5月7日～平成27年4月30日
2	健康栄養学部	教授	渡邊浩幸	4,354,577	高知県産業振興センター	飲酒による脳萎縮を軽減する健脳飲料の研究開発	平成27年4月1日～平成28年3月31日
3	看護学部	教授	神原咲子	3,630,000 (うち間接 330,000)	JST (国立研究開発法人 科学技術振興機構)	避難移住地における感染症流行予防のための生活環境モニタリング	平成27年7月29日～平成28年6月30日
4	看護学部	特任 講師	Ngatu Nlandu Roger	1,217,160 (うち間接 117,863)	高知県	スジアオリ由来高分子多糖類を使用した機能性表示食品の開発	平成27年11月26日～平成28年3月31日
合計		4件		9,531,737			

平成28年度

(単位:円)

	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学部	教授	稲井玲子	216,000	南国市	食育の実践から「ことばの力」を高める～主体的・共働的に学ぶ学習(アクティブラーニング)を通して～	平成28年6月15日～平成29年2月15日
2	健康栄養学部	教授	渡邊浩幸	6,169,386	高知県商工労働部 新産業推進課	高知県産学官連携産業創出研究推進事業(新規事業) 「食用カンナの多分野活用の研究」	平成28年9月2日～平成29年3月31日
3	看護学部	准教授	神原咲子	200,000	JST (国立研究開発法人 科学技術振興機構)	避難移住地における感染症流行予防のための生活環境モニタリング	平成27年7月29日～平成28年6月30日
4	健康栄養学部	教授	渡邊浩幸	350,000	株式会社アミノエース	食品の賞味期限と脂質酸化	平成29年1月4日～平成29年3月3日
5	健康栄養学部	教授	渡邊浩幸	5,564,000	株式会社協和 株式会社あさの	生姜と体温上昇に関する研究	平成29年3月1日～平成30年3月31日
合計		4件		12,499,386			

(6) 受託事業費受入状況

(単位:円)

H24	代表教員			金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	1,590,225	社団法人 吾川郡医師会	平成24年度退院移行支援コンサル テーション業務	平成24年4月2日～ 平成25年3月31日
2	看護学部	教授	長戸 和子	697,000	高知県	看護教員継続研修委託業務	平成24年7月6日～ 平成25年1月31日
3	看護学部	教授	森下 安子	3,875,000	高知県	平成24年度高知県介護職員喀痰吸 引等研修	平成24年8月8日～ 平成25年3月31日
4	看護学部	教授	森下 安子	1,190,000	高知県	平成24年度地域医療(多職種連携) フォーラム開催委託業務	平成24年7月31日～ 平成25年3月31日
合計		4件		7,352,225			

H25	代表教員			金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	2,066,442	社団法人 吾川郡医師会	平成25年度退院移行支援コンサル テーション業務	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日
2	看護学部	教授	森下 安子	3,875,000	高知県	平成25年度高知県介護職員喀痰吸 引等研修	平成25年5月30日～ 平成26年3月31日
3	看護学部	教授	森下 安子	1,190,000	高知県	平成25年度地域医療(在宅での看取 り他職種連携)フォーラム開催委託 業務	平成25年6月25日～ 平成26年3月31日
4	看護学部	教授	森下 安子	602,784	社団法人 吾川郡医師会	「中央西地域包括ケアシステム構築 事業」事業評価調査結果の分析業務	平成25年10月11日～ 平成26年2月28日
合計		4件		7,734,226			

H26	代表教員			金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	1,965,000	高知県	平成26年度地域医療フォーラム開催 委託業務	平成26年7月7日～ 平成27年3月31日
2	看護学部	教授	森下 安子	3,425,000	高知県	平成26年度高知県介護職員喀痰吸 引等研修	平成26年5月16日～ 平成27年3月31日
3	看護学部	教授	森下 安子	982,800	高知県	地域医療連携体制強化業務	平成26年4月1日～ 平成27年3月31日
合計		4件		6,372,800			

H27	代表教員			金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	2,112,000	高知県	平成27年度地域医療フォーラム開催 委託業務	平成27年11月18日～ 平成28年3月31日
2	看護学部	教授	森下 安子	3,425,000	高知県	平成27年度高知県介護職員喀痰吸 引等研修	平成27年5月8日～ 平成28年3月31日
3	看護学部	教授	森下 安子	982,800	高知県	地域医療連携体制強化業務	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日
合計		3件		6,519,800			

H28	代表教員			金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	3,425,000	高知県	平成28年度高知県介護職員喀痰吸 引等研修事業	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日
2	社会福祉学部	講師	河内 康文	1,906,000	高知県地域福祉部 地域福祉政策課	高知県キャリア教育推進事業	平成28年5月17日～ 平成29年3月31日
3	看護学部	教授	森下 安子	5,691,395	高知県中央西 福祉保健所	退院支援体制推進事業	平成28年4月14日～ 平成29年3月31日
合計		3件		11,022,395			

(7) その他受入状況

平成24年度

(単位:円)

		研究者		金額	相手先	研究題目	期間
1	看護学部	准教授	神原 咲子	438,370	公益財団法人 交通エコロジー・ モビリティ財団	多文化共生社会の災害情報に対するバリアフリーモデルの構築	平成24年7月10日 ～ 平成25年3月31日
合計		1件		438,270			

平成25年度

(単位:円)

		研究者		金額	相手先	研究題目	期間
1	看護学部	准教授	神原 咲子	216,570	公益財団法人 交通エコロジー・ モビリティ財団	多文化共生社会の災害情報に対するバリアフリーモデルの構築	平成25年4月1日 ～ 平成26年2月28日
合計		1件		216,570			

平成26年度

(単位:円)

		研究者		金額	相手先	研究題目	期間
		実績なし					
合計		0件		0			

平成27年度

(単位:円)

		研究者		金額	相手先	研究題目	期間
1			森下 安子	20,000,000	高知県	平成27年度高知県中山間地域等訪問看護師育成講座	平成27年5月12日 ～ 平成28年3月31日
1	文化学部	准教授	宇都宮 千穂	200,000	高銀地域経済 振興財団	高知県における移住促進政策と移住者の実態に関する研究	平成28年3月3日 ～ 平成29年3月2日
合計		1件		20,200,000			

平成28年度

(単位:円)

		研究者		金額	相手先	研究題目	期間
1			森下 安子	20,000,000	高知県	平成28年度高知県中山間地域等訪問看護師育成講座	平成28年4月1日 ～ 平成29年3月31日
合計		1件		20,200,000			

6 学長特別粋助成事業の状況

【学長特別粋助成事業実績(平成28年度)】

(単位:千円)

事業名	事業内容	助成費	備考
「科研費」獲得支援 助成事業	平成27年度科研費に研究代表者として応募し不採 択となった者を対象に研究費を助成(6名)	1,715	
高大接続改革	高大接続改革推進費	858	
70周年記念事業	70周年記念事業	1,750	
看護学部	第31回日本がん看護学会学術集会	500	
地域教育研究センター	職務発明に係る特許出願及び出願審査請求	723	
地域教育研究センター	WEBアンケート 高知県立大学及び高知短期大学の男女共同参画に 関する意識・実態調査	194	
学生支援	障害のある学生への支援	126	
がんプロ	がんプロフェッショナル要請基盤推進プラン	844	
国際交流	さくらサイエンス事業 翻訳費	80	
国際交流	文藻外語大学建校50周年記念式典出席	146	
国際交流	国立木浦大学校との大学間協定締結	497	
国際交流	マレーシア国立サバ大学との国際交流事業	77	
30年史復刻版	高知女子大学30年史復刻版制作	866	
記念碑	高知県立大学及び高知短期大学 永国寺キャンパ ス記念碑設置業務	605	
広報活動	大学広報活動推進 他	280	
合 計		9,261	